



九中 図書館通信

…BOOKMARK… NO.2

令和3年5月26日
荒川区立第九中学校
校長 宮崎 剛
学校司書 屋敷 麻衣

運動会ももうすぐそこ！ 体育館や校庭から練習の音が聞こえてきます。

体を休める場所として、学校図書館はどうでしょうか？ 学校図書館にはスポーツに関する本が小説、参考書とあわせてたくさんあります。ぜひ一読を！

学校図書館の今年度の目標



たくさんの人に
学校図書館を訪れてもらおう



図書委員会は今年度の目標について話し合い、このような目標に決定しました。本を読んでもらうためにも、まず学校図書館を訪れてもらうところから。九中のみなさんがどんどん来たくくなるような学校図書館を目指して取り組んでいきます。ブックフェスティバルや読書講演会、また新企画をお楽しみに！

確認です！

☆学校図書館は放課後も開館しています！☆

学校図書館は昼休みだけでなく、放課後も開館しています。開館時刻は、

6時間目終了から、16時40分まで

です。本の貸出・返却だけでなく、ちょっとした勉強や宿題・調べものなど、読書だけではなく学習の時間にも使えます。

放課後に学校図書館を利用する時は、カウンターに置いてある「**学校図書館入退室管理表**」に、氏名など記入します。

みなさんの放課後の来館、楽しみにお待ちしています！

☆青少年読書感想文コンクール課題図書が届きました☆

課題図書は中学生のみなさんが読むにあたって、新たな価値観・知識を得ることができたり、楽しい読書活動ができるようにと選ばれた本です。どんな本を読んだらいいのか悩んでいたら、手に取って見ると良いですよ！

『セカイを科学せよ！』

安田夏菜・著 講談社 2021年 239ページ

主人公の藤堂ミハイルは、父親が日本人で母親がロシア人という、ミックスルーツの中学2年生。小学生の頃に起きた事件がきっかけで、目立たないように生活しています。

そんなある日、同じくミックスルーツの転入生山口葉菜がミハイルの所属している科学部に入ってきて……。



『海を見た日』

M・G・ヘネシー・著 鈴木出版 2021年 285ページ

アメリカが舞台の物語。それぞれ複雑な事情を持ちながら、ヴィク、ナヴェエア、マーラは義母の元で暮らしています。そこにまた1人、アスペルガー症候群のクウェンティンがやってきます。

母親に会いたいというクウェンティンの願いを叶えるため、子どもたちは自分たちだけで大冒険にくり出すことに。



『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』

千野境子・著 国土社 2021年 207ページ

江戸時代の絵師葛飾北斎は、日本だけでなく世界でも大人気。その作品はパスポートから千円札（2024年から）にも使われるほど。そんな葛飾北斎は、どのような人物だったのでしょうか？

謎多き天才の人生を、丁寧な取材・研究をもとに浮き彫りにした1冊です。

